

## RCAI-JSI 国際免疫シンポジウム 2006 の開催

### - 免疫・アレルギー科学総合研究センターと日本免疫学会が共催 -

独立行政法人理化学研究所（野依良治理事長）免疫・アレルギー科学総合研究センター（RCAI：谷口克センター長）は、日本免疫学会（JSI：平野俊夫会長）と共催で、国際シンポジウム「RCAI-JSI International Symposium on Immunology 2006（RCAI-JSI 国際免疫シンポジウム 2006）」を開催します。

このシンポジウムは、内外から免疫・アレルギー分野の第一線で活躍する研究者を招き、レクチャー形式で免疫・アレルギー科学の現在と今後を展望します。RCAI-JSI International Symposium on Immunology は、毎年テーマを決めて開催していく予定で、今回は第2回となります。昨年度開催した第1回目では、約550名が参加しました。

第2回は「Regulation of Immune Responses in Allergy and Inflammation（アレルギーと炎症における免疫反応制御）」というテーマで、2006年6月16日（金）～18日（日）に神奈川県横浜市みなとみらいの「はまぎんホールヴィアマール」で開催します。制御性T細胞や樹状細胞の解析で世界的に著名な研究者が集まり、感染症やアレルギーの制御について、研究の現状と応用の可能性をテーマに議論します。

### 1. 免疫・アレルギー科学総合研究センターについて

免疫・アレルギー科学総合研究センター（RCAI）は、2001年に我が国の免疫・アレルギー研究を総合的に牽引する役割を果たす機関として設立されました。RCAIは、免疫研究最大のテーマである免疫システムとその制御機構の解明に焦点を絞ると共に、これらの成果を早期に病気の治療法の開発につなげることを目的としています。この目的に添って、アレルギー疾患や自己免疫疾患の治療、および細胞移植医療に向けた「戦略的臨床研究プログラム」を推進するプロジェクトチームを結成することにより、早期の社会への貢献を目指しています。

### 2. 日本免疫学会について

日本免疫学会（JSI）は、1970年に設立されました。現在会員数6,000名を有しています。設立以来、年1回、総会・学術集会を開催し、シンポジウム、ワークショップを含め毎年1,000題を越える研究発表があります。1983年には京都で第5回国際免疫学会を開催しました。また2010年には関西にて第14回国際免疫学会を開催する予定です。「日本発」の免疫学国際誌として International Immunology を発行するとともに、国際免疫連合（IUIS; International Union of Immunological Societies）の有力メンバーとして、国際的にも指導的な役割を担っています。

### RCAI-JSI 国際免疫シンポジウム 2006

日時：2006年6月16日（金）9:00~17:50

17日(土) 8:30~17:50、18:30~懇親会

18日(日) 8:30~12:25

- 会場 : はまぎんホールヴィアマール  
(<http://www.yokohama-viamare.or.jp/viamare.html>)
- 主催 : 独立行政法人理化学研究所免疫・アレルギー科学総合研究センター  
日本免疫学会
- 言語 : 英語
- 参加費 : シンポジウムは無料  
懇親会は会費制(当日会場にて5,000円徴収)
- 申込 : 下記URLのシンポジウム参加申込フォームにて申込  
(<http://www.rcai.riken.go.jp/rcaisymp>)

\* プログラムなど詳細については、上記URLを参照下さい。

(問い合わせ先)

独立行政法人理化学研究所

横浜研究所 研究推進部 企画課 溝部 鈴

Tel : 045-503-9117 / Fax : 045-503-9113

(報道担当)

独立行政法人理化学研究所 広報室 報道担当

Tel : 048-467-9272 / Fax : 048-462-4715

Mail : [koho@riken.jp](mailto:koho@riken.jp)

## <参 考>

### Program

Friday, June 16

Opening Remarks	
9:00-9:05	Masaru Taniguchi, RCAI, Japan
Session I: Function and regulation of dendritic cells	
9:05-9:35	Robert L. Coffman, Dynavax Technologies Corporation, USA
9:35-10:05	Tsuneyasu Kaisho, RCAI, Japan
10:05-10:35	Kensuke Miyake, The University of Tokyo, Japan

Coffee Break (10:35–10:55)	
10:55–11:25	David D. Chaplin, University of Alabama at Birmingham, Birmingham, USA
11:25–11:55	Antonio Lanzavecchia, Institute for Research in Biomedicine, Switzerland
Lunch(11:55–13:00)	
13:00	Poster
14:00–14:30	Hitoshi Kikutani, Osaka University, Japan
14:30–15:00	Yong-Jun Liu, University of Texas, USA
<b>Session II: Regulatory cells</b>	
15:00–15:30	Ethan M. Shevach, National Institutes of Health, USA
15:30–16:00	Shohei Hori, RCAI, Japan
Coffee Break (16:00–16:20)	
16:20–16:50	Haruhiko Suzuki, Nagoya University, Japan
16:50–17:20	Alexander Y. Rudensky, University of Washington, USA
17:20–17:50	Masaru Taniguchi, RCAI, Japan

Saturday, June 17

<b>Session III: Th1/Th2 regulation</b>	
8:30–9:00	Richard M. Locksley, University of California San Francisco, CA, USA
9:00–9:30	Richard A. Flavell, Yale University, USA
9:30–10:00	Toshinori Nakayama, Chiba University, Japan
Coffee Break (10:00–10:20)	
10:20–10:50	Michael Grusby, Harvard School of Public Health, USA
10:50–11:20	Robert A. Kastelein, Schering–Plough Biopharma, USA
11:20–11:50	Masato Kubo, RCAI, Japan
Lunch(11:50–13:00)	
13:00–14:00	Poster
14:00–14:30	Steven Reiner, University of Pennsylvania, USA
14:30–15:00	Kiyoshi Takatsu, The University of Tokyo, USA

<b>Session IV: Signaling and chemical mediator for Allergy and inflammation</b>	
15:00–15:30	Juan Rivera, National Institutes of Health, USA
15:30–16:00	Toshiaki Kawakami, La Jolla Institute for Allergy and Immunology, USA
Coffee Break (16:00–16:20)	
16:20–16:50	Toshio Hirano, RIKEN RCAI and Osaka University, Japan
16:50–17:20	Shuh Narumiya, Kyoto University, Japan
17:20–17:50	Takao Shimizu, The University of Tokyo, Japan
Reception 18:30~	

Sunday, June 18

<b>Session V: Biological aspect of allergy and inflammation</b>	
8:30–9:00	Jean-Pierre Kinet, Harvard Medical School, USA
9:00–9:30	Stephen J. Galli, Stanford University, USA
9:30–10:00	Dale T Umetsu, Stanford University, USA
10:00–10:30	Hajime Karasuyama, Tokyo Medical and Dental University, Japan
Coffee Break (10:30–10:50)	
10:50–11:20	Melissa A. Brown, Northwestern University, USA
11:20–11:50	Kenji Nakanishi, Hyogo College of Medicine, Japan
11:50–12:20	Toshiyuki Takai, Tohoku University, Japan
<b>Closing remarks</b>	
12:20–12:25	Toshio Hirano, RCAI, Japan
Lunch (12:30–14:00)	